



vol. 10  
ギカイホウコク  
06  
JUN 2021

# 保育所廃止は あっさり?でも 行財政改革は ゆ〜っくり!?



特集 京都市5月議会  
を徹底解説!

市が公表した行財政改革計画案とは  
「禁じ手」からの脱却は12年後?

すがや浩平  
京都市議会議員事務所

市政に関するご意見・ご要望をお待ちしております。

日本維新の会への入党を希望する。  選挙(立候補)に興味がある。  ポスター掲示を許可する。

お名前	フリガナ	ご連絡先	( ) -
ご住所	〒		

※ ご記入いただいた個人情報は、ご連絡以外の目的では使用いたしません。

FAX	1  上記に記入し、キリトリ線で切る	2  右記番号までFAXする	3  後日ご連絡させていただきます	Fax 075-493-6564
Email	1  QRコードを読み取るかメールアドレスを入力する	2  項目を記入し、送信する	3  後日ご返信させていただきます	Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

※ 上記の枠内にご記入のうえ、写真に撮ったものをメールに添付し送信いただいても大丈夫です。



**日本維新の会 党員・候補者募集**

日本維新の会では、党の綱領にご賛同いただき入党して下さる方と立候補者を募集しています。入党には年額2千円の党費と審査が、立候補には公募申請がそれぞれ必要となります。詳しくは「京都維新の会」ウェブサイトにてご確認ください。 <http://kyoto-ishin.jp/>



▲ポスター(A2サイズ)

毎月第2土曜日に議会報告会を行なっています。

私、京都市議会議員の菅谷浩平は、毎月定例の議会報告会を下記の通り開催しております。是非ともお問い合わせのうえ、お気軽にご参加ください。皆さまからのご意見・ご要望をお待ちしております。  
[日時] 毎月第2土曜日夕方5時～6時 [場所] 菅谷浩平 京都市議会議員事務所

ポスター掲示ご協力のお願 (ポスターサイズ タテ594mm×ヨコ420mm)  
「菅谷浩平 議会報告会」のポスター設置場所の提供にご協力いただける方を募集しています。

著作権法上、本紙掲載の写真、図、文章及びデザインの無断転載、借用、複製は禁じられております。

# 京都市5月議会を徹底解説!

## 01 京都市5月議会・本会議

### 是々非々の維新は23議案に賛成、6議案に反対 新議長・副議長は自民党と公明党から選出される

京都市5月議会が5月18日に開会し(会期は6月1日までの15日間)、総額1億3千万円の一般会計補正予算案など計29議案が審議された。一般会計補正予算案の主な内訳は以下の通り。

▽企業のテレワークを推進するため廃校になった小学校をオフィス向けに整備する事業 9千2百万円  
▽ひとり親世帯の職業訓練のための支援事業 1千1百万円  
▽生活に困窮する女性への生理用品の無償配布など 2千7百万円

5月議会で日本維新の会は、一般会計補正予算案など市長提出議案のうち計23議案については賛成・同意し、2月議会に続いて多額の費用が掛かる京都市立芸術大学の移転整備に伴う工事請負契約

と、中京区の市営保育所を廃止する条例改正の計6議案については反対した。いずれも自民党、公明党、民主・市民フォーラム(立憲・国民ほか)などの賛成多数により可決・成立している。

このほか、前議長と前副議長の辞任に伴い、第85代議長と第95代副議長の選挙が5月20日におこなわれ、新議長に自民党の田中明秀議員(59) 〓 西京区・4期 〓、新副議長に公明党の吉田孝雄議員(58) 〓 伏見区・4期 〓がそれぞれ選出された。また、在職30年を迎えた立憲民主党の安井つとむ議員(73) 〓 伏見区・8期 〓と共産党の井坂博文議員(65) 〓 北区・8期 〓に対し、永年在職表彰が5月18日におこなわれた。

## 02 教育福祉委員会

### 突如決まった保育所廃止の方針に戸惑う保護者ら 維新は拙速な議論のままの保育所廃止には反対!

5月26日の教育福祉委員会で、京都市聚楽(じゅらく) 保育所を廃止する条例改正案について質疑をおこなった。

聚楽保育所は2022年度からの民間移管が計画されていたが、移管先の事業者が昨秋に辞退したことを受け、計画が白紙となっていた。市は5月に入り、聚楽保育所を6年後に廃止する方針を突如決めて市議会に議案を提出。6月1日の最終本会議では、自民党、公明党、民主・市民フォーラム(立憲・国民ほか)などの賛成多数により、同保育所の廃止が決まった。

しかし、本場にこれではよかったのか。市の説明によれば、聚楽保育所を廃止しても将来にわたり保育需要は周辺の施設で満たせるとのことだが、昨年度も年度途中に保育需要が増加し、定員超過が起きている。さらに、周辺ではファミリー層向けのマンションの建設も相次いでおり、今後の保育需要の見通しは不透明だ。一体どのような分析をしたのかと市に資料の提出を求めると、不動産情報サイトの物件のページがそのまま出てくる始末。市役所内部で十分な議論がおこなわれた形跡はない。



▲質疑で市の姿勢に疑問を呈す

## 「禁じ手」からの脱却は12年後?

### 5年間で1600億円の収支改善に着手するも、それを上回る2800億円の財源不足が生じる?

京都市は5月25日、市が財政再生団体に転落することを回避するための行財政改革計画案の概要を明らかにした。期間は2021年度から2025年度までの5年間で、そのうち2023年度までの3年間を集中改革期間と位置づける。有識者会議からの答申も踏まえ、市は5年間で計約1600億円の収支改善に取り組みとしているが、実際には約2800億円の財源不足が生じるとされており、当面の資金不足を補填するために、将来世代への負担の先送りとされる公債償還基金の取り崩しを毎年160億円程度見込む内容の計画案となっている。

歳出削減の具体的な中身は、6月7日の総務消防委員会報告されたのち、市民意見(パブリックコメント)を募る。市は今夏までに計画を策定し、来年度の予算案に反映させたいとしている。

市は2005年度から2008年度の4年間と2012年度からは毎年、「禁じ手」と呼ばれる公



▲3月に有識者会議の委員らから答申を受け取る門川京都市長

## 菅谷 浩平 (34)



所属政党 / 日本維新の会  
党の役職 / 京都府総支部幹事長  
地域活動 / 消防団・少年補導・子ども見守り隊ほか

1986年に京都府京丹後市網野町で生まれる。京都府立網野高校、明治大学法学部を卒業後、大和証券株式会社で営業マンとして働く。2015年に28歳で京都市議選に北区から立候補し初当選。公約に掲げた議員報酬30%カットは自主的に実行中。

## 編集後記 Editor's note

「言うは易く行は難し」(いうはやすくおこなうはかたし)。口で言うのは簡単だけれども、それを実行するのは難しいという意味のことわざ。喫緊の課題である市の財政再建やコロナワクチンの接種はどちらも難しい事業だが、それにしても門川市長は前言撤回が多すぎる。2033年度までに公債償還基金の取り崩しからの脱却をようやく5月議会で明言したが、実はこれも二度目。もともとは2020年度までに脱却するとしていたが、断念した過去がある。新型コロナワクチンの接種に関しても、市の対応は二転三転するものが目立つ。市民をこれ以上惑わせないためにも、有言実行の市長であってほしい。

菅谷浩平 京都市議会議員事務所  
〒603-8232 京都市北区紫野東野町20-1  
Tel 075-493-6564  
Email sugayakohei0919@yahoo.co.jp

